

# 藤ノ森だより特別号



平成31年2月28日  
京都市立藤ノ森小学校  
校長 東原 幹人  
☎ 075(641)6305  
FAX 075(641)7135

## 平成30年度後期学校評価の結果

<http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/fujinomori-s/>

11月末～12月に実施した「学校評価」についての結果がまとまりました。その結果の概要と本校の子どもたちの状況をお伝えします。

### — 学校教育目標 —

自ら学ぶ意欲と豊かな人間性を持ち、

心身共にたくましく生きる藤ノ森の子

#### 【めざす子ども像】

すすんで勉強する子・・・A

かぎりなくやさしい子・・・B

だれとでもつながる子・・・C

しなやかで元気な子・・・D

児童		よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない	保護者		よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない
A・C	1	学校生活は楽しいですか。					わが子が、楽しく学校に通うことができるよう働きかけている。	30.3%	62.1%	5.9%	0.4%
		72.1%	23.8%	2.6%	1.5%			25.0% ▼	68.0%	4.2%	0.6%
A	2	授業がよく分かりますか。					わが子の学習の様子をつまとう心がけている。	18.3%	66.0%	14.6%	0.4%
		58.1%	33.2%	8.2%	0.5%			14.3%	65.7%	19.3%	0.2%
C・D	3	学校や学級のルールを守って生活していますか。					わが子がルールを守ることができるように、家でも働きかけている。	25.5%	69.7%	4.8%	0.0%
		60.3%	35.6%	3.2%	0.8%			24.7%	70.3%	3.8%	0.2%
A	4	授業中、進んで学習に取り組んでいますか。					わが子に、進んで学習に取り組むことができよう働きかけている。	18.1%	60.5%	18.8%	0.8%
		64.4%	26.6%	7.9%	1.1%			15.1%	61.8%	21.1%	0.8%
A	5	授業中、先生や友達の話をしっかり聞き、話していますか。					わが子に、人の話をしっかり聞くよう働きかけている。	21.5%	64.8%	11.8%	0.8%
		60.4%	32.2%	6.0%	1.5%			19.5%	70.1% △	9.6%	0.0%
A・D	6	協力して学習することができていますか。					わが子に、誰とでも協力して学習することができるよう働きかけている。	15.7%	60.4%	20.1%	1.1%
		69.8%	24.6%	4.8%	0.8%			13.9%	60.8%	21.5%	1.4%
A	7	家庭で自主学習(がんばり勉強)に取り組んでいますか。					わが子に、宿題や家庭学習の習慣が身に付くよう働きかけている。	23.4%	60.4%	14.7%	1.1%
		64.6%	21.4%	11.3%	2.8%			18.1% ▼	61.8%	18.5%	0.2%
B・C	8	ていねいな言葉づかいにきをつけていますか。					わが子に、丁寧な言葉づかいをするよう、家でも言葉づかいに気を付けている。	12.2%	53.1%	29.4%	4.8%
		59.0%	31.4%	8.3%	1.3%			9.3%	47.3% ▼	35.6% △	6.6%
B・C	9	進んで元気よくあいさつしていますか。					わが子が自分から進んで挨拶をするように、家でも挨拶をしている。	30.0%	57.3%	12.0%	0.8%
		72.1%	20.8%	6.6%	0.6%			17.2% ▼	57.3%	20.2% △	4.4%
B	10	自分や人、ものを大切にしていますか。					わが子が、人や物を大切にできるよう働きかけている。	26.4%	62.1%	10.2%	0.6%
		74.2%	22.3%	3.3%	0.2%			13.0% ▼	55.1% ▼	27.7% △	3.4%
B・C	11	掃除や整理整頓をしっかりとしていますか。					わが子に掃除や整理整頓の習慣がつくように、家でも整理整頓に努めている。	13.4%	46.6%	33.2%	6.1%
		60.0%	29.6%	8.8%	1.6%			5.5% ▼	33.9% ▼	40.2% △	19.0% △
D	12	進んで体を動かしていますか。					わが子が自分から進んで体を動かすような言葉かけをしたり、機会をもったりしている。	25.1%	50.1%	21.1%	2.7%
		67.9%	22.5%	7.9%	1.6%			4.0% ▼	38.1% ▼	38.9% △	18.1% △
A	13	日頃から読書をしていますか。					わが子に、本をよく読むようにすすめている。	12.8%	34.9%	41.8%	10.3%
		54.9%	22.3%	14.7%	8.2%			2.4% ▼	20.2% ▼	36.3% ▼	35.9% △
B	14	自分の良いところを言えますか。					わが子の良さを認め、ほめるようにしている。	23.1%	58.5%	15.5%	2.1%
		45.1%	30.2%	15.9%	8.9%			1.0% ▼	32.9% ▼	48.0% △	16.9% △
C	15	学校での出来事を家庭で話していますか。					おたよりやHP等で学校の様子を知るようにしている。	24.4%	62.6%	11.8%	1.1%
		63.1%	20.9%	9.3%	6.7%			1.8% ▼	33.6% ▼	49.9% △	13.1% △

今年度より、質問項目の変更・整理を行いました。児童・保護者の質問項目を統一したことにより、児童が感じていることと保護者の皆様の関わり方との繋がりを見ることができると考えました。もちろんご家庭での関わりですので、意識されていることとそうではないことがあります。「出来ている」、「出来ていない」を判断する材料としてアンケートを実施したわけではございません。忙しい日々の中で、子ども達と関わる時間は限られております。少しの意識や関わり方が子ども達の学校生活をより良いものとし、子ども達を支えるきっかけになればと考えています。学校での教育活動とご家庭での働きかけによって、子ども達をより良く導いていくための振り返りとして活用してまいります。上記の表上段は7月実施、下段は12月実施の結果です。△は5%以上上がった項目、▼は5%以上下がった項目です。その結果を踏まえ、以下に表から読み取れること・考えられること・今後の方向性を示したいと思います。(※%の表記は「よく出来ている」・「大体出来ている」を合わせたものです。)

## 【結果から】

1学期同様に子ども達の約80%～90%は各質問項目において「よく出来ている」「大体出来ている」と回答しています。この中で、子ども達は概ね学校に「楽しく」登校してくること（95.2%）ができています。それは、保護者の皆様が学校教育活動を前向きに捉えていただいているだけではなく、ご家庭で「学習の様子をつかもうと心がけてる」（80.0%）、「ルールやマナーの働きかけている」（95.0%）ことなど、子ども達の学校生活に目を向けながら子ども達を律する姿勢が、子ども達の肯定的な態度に繋がっていると考えられます。

また、「人の話をしっかり聞く」（89.6%）、「誰とでも協力して学習する」（74.7%）といった、大人も子どもも大切にしたい『人権』に関わる働きかけにおいても、子ども達が「自分や人、ものを大切にする」姿勢へと繋がっていると考えられます。今後もさらに前向きに学校生活を送るとともに、「学校が楽しい」、「友達といることが楽しい」と思うことができるような学校づくりを進め、保護者の皆様への情報発信を行っていきたいと考えています。

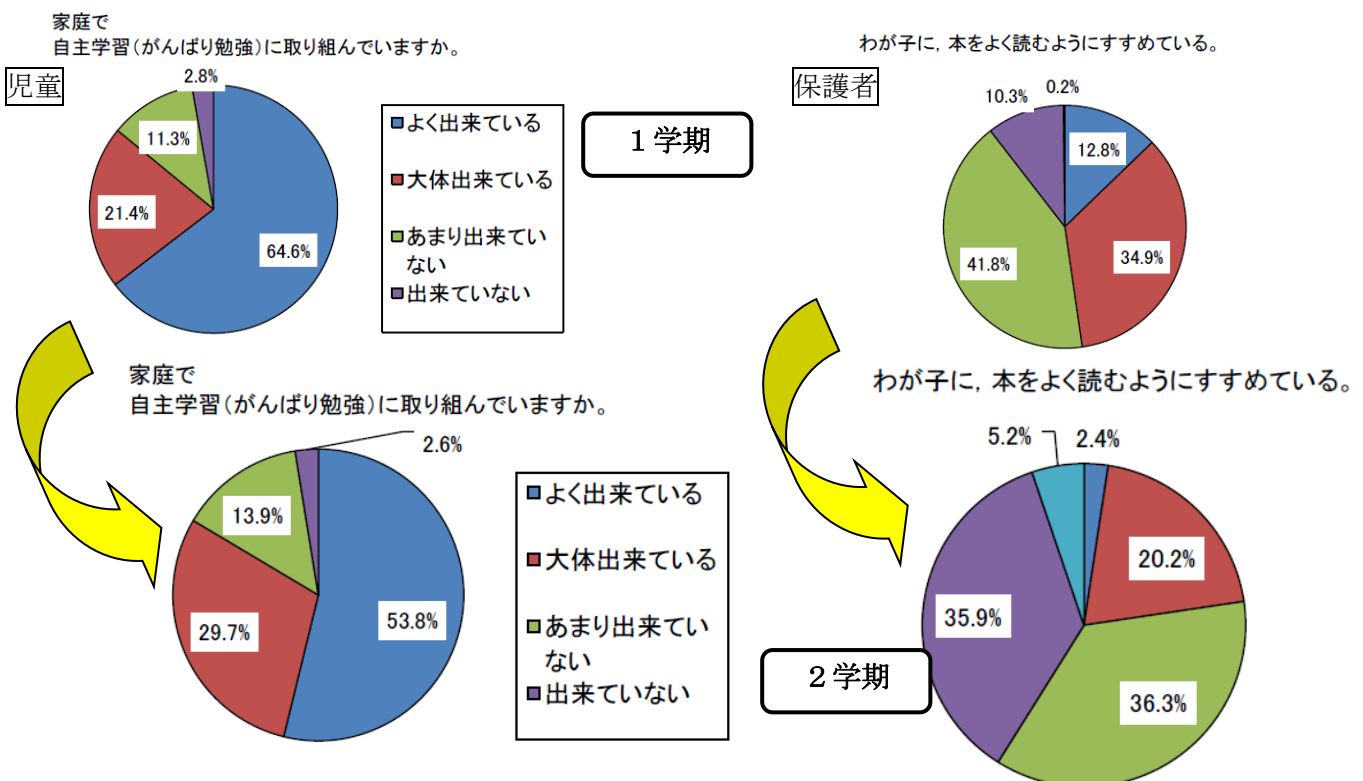
一方で、児童・保護者ともに「よく出来る」割合が低下傾向にありました。様々な要因が考えられますが、毎日充実した学校生活を送ることができるよう、より一層、授業の中に活躍する場を持ち、学級の中で活躍することができるよう、全ての子ども達に寄り添い、向き合う学年・学級・学校づくりを進めてまいります。

## これから

### 【すすんで勉強する子（A）】

子ども達は授業に進んで学習に取り組む（90.5%）ことができていることが分かります。一方、自主的な学習においては、自主的に進めることができていない様子が見受けられます。学校の宿題は、子どもたちにとって「やるべきもの」という認識があり、実際に提出率も概ね満足のいくものとなっています。しかし、これから必要とされる力は時間を自分で管理し、「何を」「どのように」学習していくのかを自らマネジメントしていく力と言えます。予定表を活用し、家庭での学習が習慣化しているのか目を向けていただき、今後も子ども達の家庭学習を支えていただくことが大切になってくると考えます。

また、読書について、子ども達は毎日「朝読書」の時間を設定しているため読書に親しむ機会があると考えられますが、読書に親しむことができていないようです。読書習慣により、行間を読み取る力が向上するだけでなく、思考力・想像力を養うことができます。一緒に読書を行うなど、ご家庭でも是非読書に向かう姿勢を醸成していただきたいと思います。



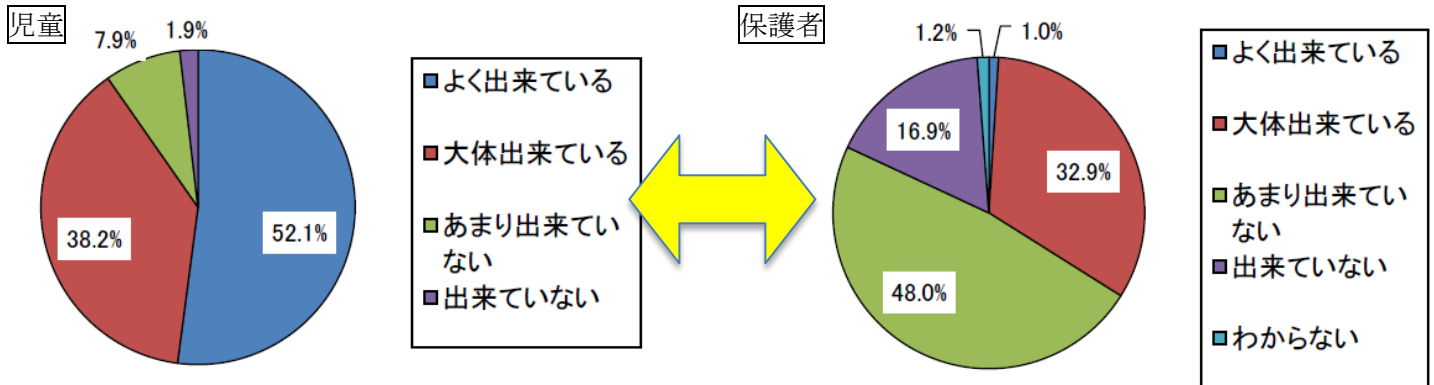
### 【かぎりなくやさしい子 (B)】

継続して「言葉づかい」について、学校では時と場を考えた使い方を指導しています。言葉を丁寧に使うことは、人を大切にする姿勢、相手を敬うことにつながります。子ども達の最大の教育的環境である「大人」自身が、丁寧な言葉づかいを心掛け、「相手を敬う」ことを意識した働きかけを継続していただければと考えます。

また、子ども達は「自分のよさ」を自信を持って言うことがなかなか難しい様子が伺えます。何気ない行動や態度をしっかり見取り、できるようになったこと・頑張っていることについて、ご家庭で子ども達を「ほめる」機会を大切にいただければと思います。人は心が満たされることにより、自分にも他人にも優しくできるものだと言います。褒められることを嫌がる子どもはいません。「今日の〇〇、頑張っていたね。」という一言で、子ども達のやる気を更に引き出して欲しいと思います。

自分や人、ものを大切にしていますか。

わが子の良さを認め、ほめるようにしている。



### 【だれとでもつながる子 (C)】

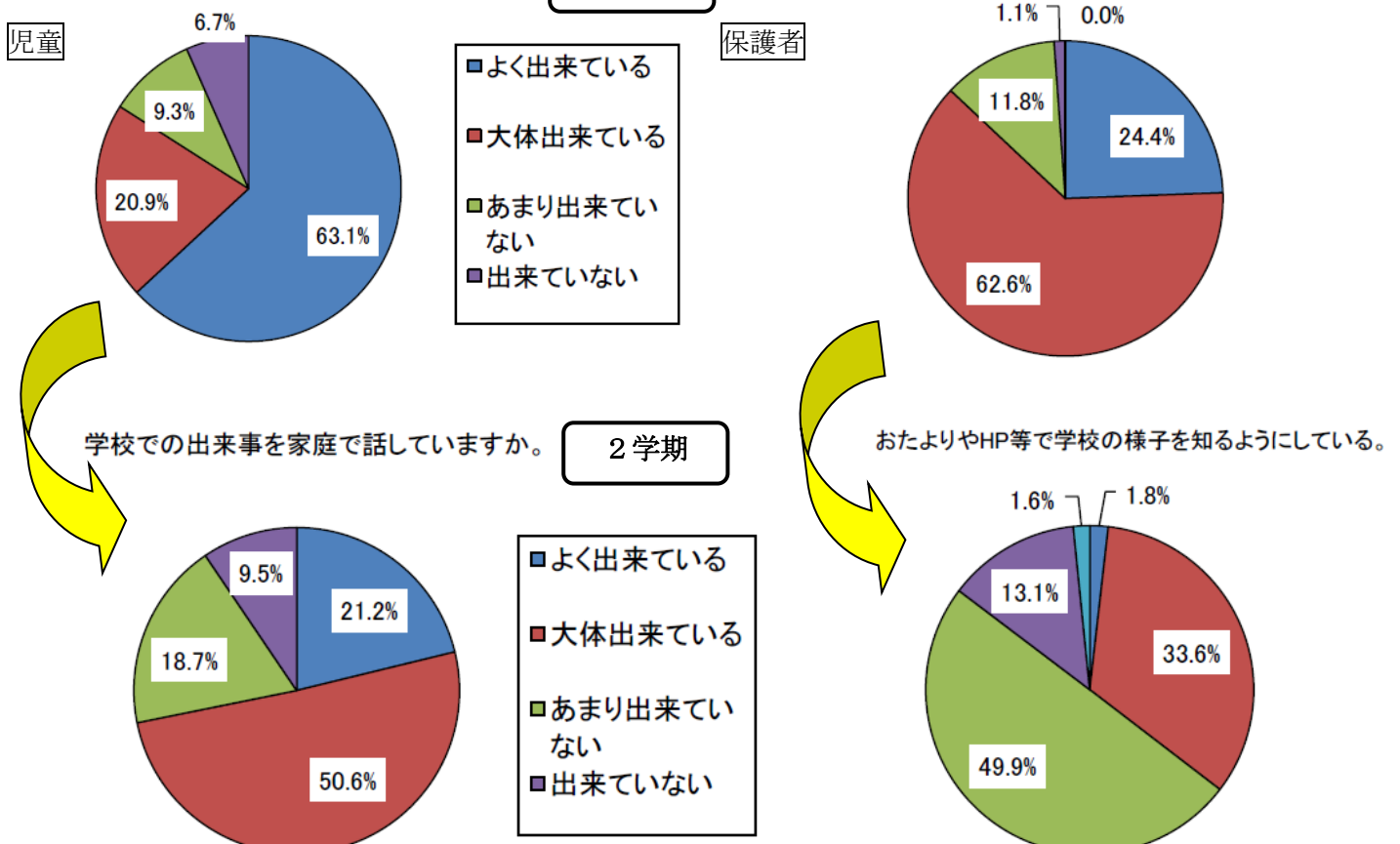
学年が始まったころに比べると、子ども達は学校での出来事を家庭で話していない様子が見受けられます。子ども達が学校生活のことをご家庭で話す際には、お忙しいとは思いますが少しでも耳を傾ける時間を大切にいただければと考えます。そして、今後も「学ぶ楽しさ」「知る楽しさ」「人と関わる楽しさ」を子ども達が味わい、子ども達がさらに「学校でのことを話したい」と思うことができるような教育活動を創造していきたいと考えます。

また、今後はよりタイムリーな情報発信を行い、子ども達が学校でどのような学習や活動をしているのか様子を把握していただけるように努めてまいりたいと考えます。

学校での出来事を家庭で話していますか。

1 学期

おたよりやHP等で学校の様子を知るようにしている。



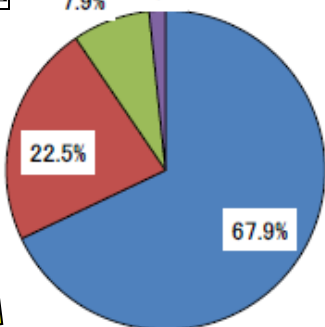
# 【しなやかで元気な子 (D)】

1 1 月末～1 2 月の寒い時期に行ったことが影響しているのか、「体を動かす」ことについては消極的な結果となりました。これは、日照時間が短くなる時期であることも影響があるかもしれません。放課後の過ごし方については、安全面を含めて考えていかなければならないと思います。しかし一方では、休み時間になると元気よく運動場に飛び出していく子ども達の姿も多く見受けられます。積極的に体を動かす機会を大切にできるようご家庭でも働きかけていただければと思います。また、前期にも書きましたが、多くの体を動かす「遊び」の中から、特に多くの人（友だち）と関わる遊びの経験の中から「自分の思うようにいかないこと」「友だちとの関わり方」などの社会性を学ぶこともできます。「体を動かすこと」は体力向上のためだけではなく、「心の成長」にも繋がるということも踏まえ、積極的に働きかけていただければと考えます。

進んで体を動かしていますか。

児童

7.9% 1.6%



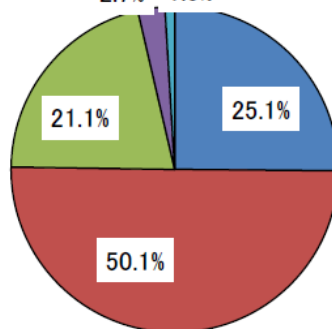
1 学期

- よく出来ている
- 大体出来ている
- あまり出来ていない
- 出来ていない

わが子が自分から進んで体を動かすような言葉かけをしたり、機会をもったりしている。

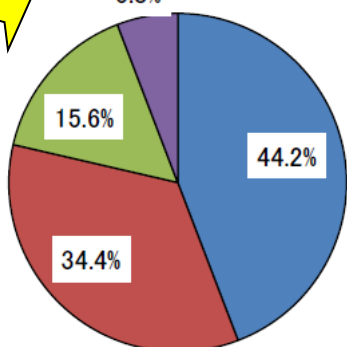
保護者

2.7% 1.0%



進んで体を動かしていますか。

5.8%

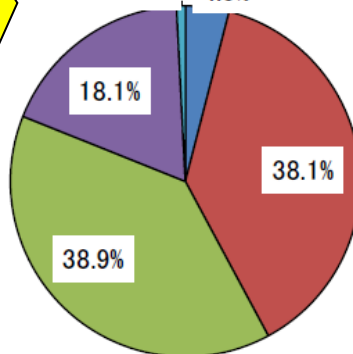


2 学期

- よく出来ている
- 大体出来ている
- あまり出来ていない
- 出来ていない

わが子が自分から進んで体を動かすような言葉かけをしたり、機会をもったりしている。

0.8% 4.0%



冬休み前に個人懇談会を実施し、学校の取組や子どもへの関わり、課題を共有することができたかと思います。来年度も、子ども達がより「学校が楽しい」「学ぶことが楽しい」と思うことができる、教育活動を展開してまいります。

一年間、藤ノ森教育を支えていただくだけでなく、様々な場面で子ども達を励まし、支えていただきました。ありがとうございます。来年度、それぞれが新しい学年でより大きく成長できるよう、今まで以上に愛情いっぱい、温かく見守っていただければと思います。どうぞよろしくお願い致します。

